※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）英文法応用	2	2	・FACT BOOK これからの英文法 NEW EDITION ・Future Globe 表現のための英文法・語法問題 ・Future Globe 表現のための英文法・語法問題　実践ドリル

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業の目標は、会話の中で表現されている英文法について着目して捉え、より高度な英文法活用力を養うことです。
説明、理解、実践を一つのサイクルとしてとらえ、定着の徹底をはかります。また、応用問題を解くだけの力が身についているか、レッスン毎に確認しながら進みます。
ノートやプリントは授業への取組みの一つとして提出してもらいます。最後まであきらめずに取組みましょう。板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや気がついたことやクラスメイトの発言した内容なども記入しましょう。
問題集の問題はまず自分で解いてみましょう。解説を書き写すだけではなく、なぜ自分が間違ったのかを考えることも、大切なことです。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	身につけた知識、技能などを用いて、自己に関する事柄や、社会に関する事柄、場面に応じた日常会話から必要な情報を聞き取ることができる。		相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 自己に関する事柄や社会に関する事柄、場面に応じた日常会話を身につけた知識・技能を用いて質疑応答することができる。		自己に関する事柄や社会に関する事柄などの身近な事象について、与えられた場面や情報に沿って、適切な語句や文を用いて文章で伝えることができる。

※令和４年度以降入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○習得している英文法についての知識を活用して、それらを状況・場面などにあわせて適切に使用できる力を育む。 （評価方法） ・小テスト ・定期考査	○身につけた知識・技能などを用いて、自己に関する事柄や、社会に関する事柄などの身近な事象に照らし合わせて、適切な英文法を用いて工夫して表現する力を育む。 （評価方法） ・小テスト ・定期考査 ・パフォーマンス評価 ・授業への取組み	○身につけた知識・技能などを用いて、粘り強く、自己に関する事柄や、社会に関る事柄などの身近な事象に照らし合わせて、適切に言葉で伝えようとする力を育む。 （評価方法） ・パフォーマンス評価 ・授業への取組み
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	第１回 ～ 第 12 回	聞くこと	a:「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写」「情報の伝達」「考えや意図を伝える」「質問をする」等の表現について理解している。 b: 日常会話(スピーチコンテスト、目的地までの経路、美術館のチケットカウンター等)や状況・場面説明を聞き、要点を理解している。 c: 日常会話(スピーチコンテスト、目的地までの経路、美術館のチケットカウンター等)や状況・場面説明を聞き、要点を理解しようとしている。	小テスト （リスニング） 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
		話すこと （やりとり）	a: 考えや意図、情報について描写する表現を理解している。 b: 場面（友人同士の会話、新しいオンラインゲーム、環境問題等）を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りを続けている。 c: 場面（友人同士の会話、新しいオンラインゲーム、環境問題等）を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りを続けようとしている。	小テスト 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
		書くこと	a: 助動詞、疑問詞、使役、現在完了、受動態、関係代名詞、比較級形式主語等に関する英語の特徴や決まりを理解している。 b:「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写」「情報の伝達」「考えや意図を伝える」「質問をする」等について、身につけた知識・技能を用いて適切な文法を用いて書いている。 c:「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写」「情報の伝達」「考えや意図を伝える」「質問をする」等について、身につけた知識・技能を用いて適切な文法を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
	中間考査			
	第 13 回 ～ 第 25 回	聞くこと	a:「コミュニケーションを円滑にする」「時・時間」「数・量・費用・頻度」「日常生活」「学校」「出会い」「買い物」「レストラン・ファストフード店」「交通・道案内・旅行」「健康・医療」「電話での会話」「メール・手紙・インターネット」「自然・環境」等の表現について理解している。 b: 日常的な話題（歯医者の予約、留学生とホストマザーの会話、レストランでのウェイターとの会話等）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題（歯医者の予約、留学生とホストマザーの会話、レストランでのウェイターとの会話等））に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	小テスト （リスニング） 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
		話すこと （やりとり）	a: 日常的な話題（NET との会話、店員と客との会話、電話での会話など）を描写する表現を理解している。	小テスト 定期考査 授業への取組み

※令和４年度以降入学生用

			b: 場面（NET との会話、店員と客との会話、電話での会話など）を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りを続けている。 c: 場面（NET との会話、店員と客との会話、電話での会話など）を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りを続けようとしている。	パフォーマンス評価
		書くこと	a: 「コミュニケーションを円滑にする」「時・時間」「数・量・費用・頻度」「日常生活」「学校」「出会い」「買い物」「レストラン・ファストフード店」「交通・道案内・旅行」「健康・医療」「電話での会話」「メール・手紙・インターネット」「自然・環境」等の表現について使い方を理解している。 b: 「コミュニケーションを円滑にする」「時・時間」「数・量・費用・頻度」「日常生活」「学校」「出会い」「買い物」「レストラン・ファストフード店」「交通・道案内・旅行」「健康・医療」「電話での会話」「メール・手紙・インターネット」「自然・環境」等の表現について身につけた知識・技能を用いて適切な文法で書いている。 c: 「コミュニケーションを円滑にする」「時・時間」「数・量・費用・頻度」「日常生活」「学校」「出会い」「買い物」「レストラン・ファストフード店」「交通・道案内・旅行」「健康・医療」「電話での会話」「メール・手紙・インターネット」「自然・環境」等の表現について身につけた知識・技能を用いて適切な文法を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
	期末考査			
2	第 26 回 ～ 第 38 回	聞くこと	a:「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写をする」「情報を伝える」「考えや意図を伝える」「さまざまな質問をする」「コミュニケーションを円滑にする」「時・頻度を表す」「数・量・頻度を表す」等の表現について理解している。 b: 日常的な話題（招待を受けた場合、台風中継、桜の開花時期等）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題（招待を受けた場合、台風中継、桜の開花時期等）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	小テスト （リスニング） 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
		話すこと （やりとり）	a: 相槌を打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題（環境問題、スピーチコンテスト、選挙等）について、語句や文を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りをしている。 c: 日常的な話題（環境問題、スピーチコンテスト、選挙等）について、語句や文を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りを続けようとしている。	小テスト 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
		書くこと	a: 「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写をする」「情報を伝える」「考えや意図を伝える」「さまざまな質問をする」「コミュニケーションを円滑にする」「時・頻度を表す」「数・量・頻度を表す」等の表現について使い方を理解している。 b: 「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写をする」「情報を伝える」「考えや意図を伝える」「さまざまな質問をする」「コミュニケーションを円滑にする」「時・頻度を表す」「数・量・頻度を表す」等の表現について身につけた知識・技能を用いて適切な文法で書いている。 c: 「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写をする」「情報を伝える」「考えや意図を伝える」「さまざまな質問をする」「コミュニケーションを円滑にする」「時・頻度を表す」「数・量・頻度を表す」等の表現について身につけた知識・技能を用いて適切な文法で書こうとしている。	小テスト 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
	中間考査			
	第 39 回 ～ 第 51 回	聞くこと	a: 「生活・仕事」「電話で会話」「友人との会話」「メール・手紙」「身体・健康」「議論・発表・エッセイライティング」「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写」「情報を伝える」等の表現について理解している。 b: 日常的、社会的な話題（野菜の値段、電話のやり取り、試合の結果、日本の高校生等）に関する会話やスピーチを聞き、話の展開や話し手の意図を理解している。	小テスト （リスニング） 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価

※令和４年度以降入学生用

			c: 日常的な話題（野菜の値段、電話のやり取り、試合の結果、日本の高校生等）に関する会話やスピーチを聞き、話の展開や話し手の意図を理解しようとしている。	
		話すこと （やりとり）	a: 相手の意見を聞いたり、賛同や反対をしたり、共感する表現を理解している。 b: 日常的な話題（家族について、電話のやり取り、NET との会話等）について、語句や文を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りをしている。 c: 日常的な話題（家族について、電話のやり取り、NET との会話等）について、語句や文を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りを続けようとしている。	小テスト 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
		書くこと	a: 「生活・仕事」「電話で会話」「友人との会話」「メール・手紙」「身体・健康」「議論・発表・エッセイライティング」「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写」「情報を伝える」等の表現について使い方を理解している。 b: 「生活・仕事」「電話で会話」「友人との会話」「メール・手紙」「身体・健康」「議論・発表・エッセイライティング」「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写」「情報を伝える」等の表現について身につけた知識・技能を用いて適切な文法で書いている。 c: 「生活・仕事」「電話で会話」「友人との会話」「メール・手紙」「身体・健康」「議論・発表・エッセイライティング」「気持ちを伝える」「相手の行動を促す」「報告・説明・描写」「情報を伝える」等の表現について身につけた知識・技能を用いて適切な文法で書こうとしている。	小テスト 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
	期末考査			
3	第 52 回 ～ 第 62 回	聞くこと	a:「情報を伝える」「考えや意図を伝える」「フォーマルなメール・手紙」「ウェブサイト広告」「統計・グラフ」「論説文・レポート」「小説・随筆」等の表現について理解している。 b: 日常的、社会的な話題（季節、カナダへの旅行、伝統家屋について、教員と生徒の会話等）に関する会話や講義を聞き、話の展開や話し手の意図を理解している。 c: 日常的、社会的な話題（季節、カナダへの旅行、伝統家屋について、教員と生徒の会話等）に関する会話や講義を聞き、話の展開や話し手の意図を理解しようとしている。	小テスト （リスニング） 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
		話すこと （やりとり）	a: 相手の意見を聞いたり、賛同や反対をしたり、共感する表現を理解している。 b: 日常的、社会的な話題（旅行ツアー案、教員と生徒の会話等）について、語句や文を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りをしている。 c: 日常的、社会的な話題（旅行ツアー案、教員と生徒の会話等）について、語句や文を理解し、考えや意図、情報を伝え合うやり取りを続けようとしている。	小テスト 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
		書くこと	a: 「情報を伝える」「考えや意図を伝える」「フォーマルなメール・手紙」「ウェブサイト広告」「統計・グラフ」「論説文・レポート」「小説・随筆」等の表現について使い方を理解している。 b: 「情報を伝える」「考えや意図を伝える」「フォーマルなメール・手紙」「ウェブサイト広告」「統計・グラフ」「論説文・レポート」「小説・随筆」等の表現について身につけた知識・技能を用いて適切な文法で書いている。 c: 「情報を伝える」「考えや意図を伝える」「フォーマルなメール・手紙」「ウェブサイト広告」「統計・グラフ」「論説文・レポート」「小説・随筆」等の表現について身につけた知識・技能を用いて適切な文法で書いこうとしている。	小テスト 定期考査 授業への取組み パフォーマンス評価
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度